

芙蓉

vol. 48

2015.4月 発行



社会福祉法人 芙蓉会

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地

TEL (0545) 52-0402 FAX (0545) 55-1119

<http://www.fuyoukai.org>

児童養護施設	ひまわり園	TEL.0545-52-0402
地域小規模児童養護施設	ひろみ	TEL.0545-22-1281
乳児院	恩賜記念みどり園	TEL.0545-53-5665
特別養護老人ホーム	みぎわ園	TEL.0545-55-1800
ショートステイ	みぎわ園	TEL.0545-55-1877
通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	TEL.0545-55-1800
通所介護	ふようデイサービスセンター	TEL.0545-52-1397
居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	TEL.0545-52-5500
地域包括支援センター	富士市吉原西部地域包括支援センター	TEL.0545-30-8324
在宅介護支援センター	みぎわ園	TEL.0545-55-1811
複合型サービス	みぎわの里	TEL.0545-30-7952

公 分 母

みぎわの里開設に思う

みぎわ園施設長 佐々木 孝

平成27年度を迎え、国の社会保障費財源と超高齢化を背景とした制度の改革で様々な施策が打ち出され、結果「制度内」事業と経営を余儀なくされながら、地域福祉への貢献を図って来ています。

この様な下で、今回の介護保険報酬の大きな減額改定は、国は何をもって「今」この介護保険事業を見られているのかが、理解に苦しむ所でもあります。

先年来、法人として求めた土地へ地域福祉へのさらなる提供と貢献をもって、介護、医療又住み慣れた地域での生活を支援するため、「みぎわの里」看護小規模多機能居宅介護施設（複合型サービス）を計画し、運営をする

として、構想から2年半を掛けてこの2月にスタートをするに至りました。住み慣れた環境を守りつつ、多くの想いを願いながら、木造作り、平家建ての施設として建設が進められ、技術力の高い匠達によって完成いたしました。

私達、この建物をより良く生かすためにも、地域で今必要とする高齢者介護看護サービスの提供に努力し、りっぱな器として作り上げて行きたいとの願いをもって、職員一丸となり励んで行く所存でいます。

“人は、人をもって得とする”の信条の下、法人の理念を胸にきざんで、努力して行きたいと願っています。

* みぎわの里 *

平成27年

2月1日に「みぎわの里」が開所いたしました



どら焼き上手に焼けるかな？
いい色になってきましたよ。

木の温もりが感じられる
温かみのある建物が出来ました。



初めての
お誕生日会です。
おめでとうございます。



通い・宿泊・訪問介護・訪問看護の4つのサービスを柔軟に提供いたします。そしていつまでも住み慣れた地域で在宅生活が送れるように、ご利用者・ご家族の思いや願いに寄り添い、支援をさせていただきます。

芙蓉会の一施設として、いつでも気軽に立ち寄れる寄り合い処になれるように温かい「みぎわの里」として地域に根差していきたいです。

ご利用者も徐々に増え、皆様少しずつ慣れてきたようですので、これからはたくさんの方の笑顔に出逢えたら、うれしいです。



* ふようデイサービスセンター *

節分祭

ふようデイサービスセンターでは寒い冬を元気に乗りきっていただけるよう様々な行事を催しました。ご紹介します。

おひな祭り

初詣



* デイサービスセンターみぎわ園 *



鬼は外、福は内!



「お内裏様とお雛様」
きれいでしょ!

美味しそう
いただき
まーす。



季節を感じることを大切に、日々楽しく過ごしていただけるようにしています。2月は豆まき、3月はひな祭り。

また好評頂いている外食などの活動を大切にしています。

これからも笑って過ごせるようにしていきます。

* みぎわ園 *

滝にかかる
キレイな虹!!

「白糸の滝へ小旅行」

お出掛けに
にっこりと
満面の笑み☺

たまには
外食も
いいよね♪

旅行なんて
嬉しいね!



外出レクで、富士山とともに世界文化遺産となった白糸の滝へ行ってきました。天気も良かったので、滝が綺麗に見え、虹も架かっていたので入居者様も職員も感嘆の声を上げながら見とれてしまいました。外食もされ、皆様一人前の定食をペロリとたいらげ、とても満足そうでした。

また暖かくなったら皆様と外出を楽しみたいと考えております。

ひまわり園

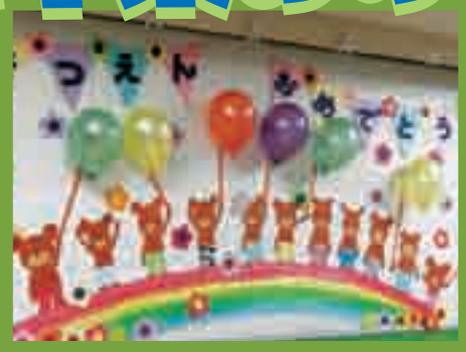
3月21日に卒業旅立ちを祝う会を行いました。

2部構成で行われ、1部ではスライドショーで、卒園して行く子達の成長を振り返り、職員より旅立っていく子達に向けてメッセージを贈りました。

2部では、幼稚園、小学生、中学生、高校生の卒業生のお祝いで、立食パーティーを行いました。立食パーティーではご馳走を用意してもらい、卒園生も在園生も楽しく話をしながら、美味しくただ来ました。



卒業おめでとう



みどり園

【お正月】

「あけましておめでとう！」
お正月のお飾りの前で
“にっこり”。新年の
ご挨拶をしました。

【節分】

今年もみどり園にも“鬼”が
来ました。怖いお顔の鬼には
泣いちゃうけど、かわいい
お顔の鬼はへっちゃらです！

「おには～そとぉ！ふくはあ～うち！」たくさん
カラーボールをお豆に見立てて、鬼に目掛けて
投げました。

【園外保育】

新幹線や電車、バス等に乗って静岡の科学館
「る・く・る」に行ってきました。
普段、味わうことのできない驚きと、わくわくの
体験をたくさんしてきました。

ありがとう

今年も株式会社ジェイ・ストーム様から助成金をいただき、玩具や晴れ着などを買わせていただきました。また、美影館様のご好意により個人の七五三の写真を撮影させていただきました。はじめは、緊張していた子ども達でしたが、いつもと違う衣装にととても喜んでいました。ありがとうございました。

ひろみ

今年度、ひろみでは2人が中学校を卒業しました。希望する高校にも無事に合格し、新生活へ向けて準備をしているところです。3年間とても早く感じますが、入学式の写真をみると、子ども達の表情はあどけなく、今に至るまでの成長を感じると共に、3年間にあった色々なことが頭に浮かびます。子どもが大人になっていく姿をそばで見られることを嬉しく思います。

Precious

Memories

「自分を愛するように隣人を愛しなさい」

「子どもとお年寄りの幸せのために」

いつも、本会事業の推進にあたり種々ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

—現在、社会福祉法人に対して、社会から経営の強化や公益的な活動の実施状況について厳しい指摘や批判があります。地域の福祉ニーズや社会福祉を取り巻く環境が変化するなかで、地域の福祉施設としての役割を果たすため、その実践が重要となっています。

—児童福祉施設においては、厚生労働省は社会的養護の将来像として、乳児院・児童養護施設の公的施策として、現在の養護環境を平成17年から15年間かけて本体施設、グループホーム、里親等の割合を3分の1づつにしていく方針であります。

—一方、老人福祉を取り巻く環境は、3年に1度の改定が-2.27%と負の改定で決定されましたが、待った無しの老人介護施設運営は厳しい中でも現状を維持し、様々な方法を講じて老人介護福祉を守らなければなりません。一部多床室ユニットの施設再編については、平成23年に法律改定があり、大きな問題を抱え検討中である、地域包括ケアセンターの一層の充実とみぎわの里の運営に努力し、富士市より依頼された「生きがいデイサービス事業」を計画中です。法人の理念の実践に努める一年とします。

以上の状況を考慮し、当芙蓉会の法人本部・みどり園・ひまわり園・みぎわ園各事業の計画案を提出いたします。

法人本部

社会福祉法人は、社会福祉事業を担う中心的な存在として運営して参りましたが、多様化する福祉ニーズに対して株式会社やNPO等の供給主体が多様化している中で、今後も福祉サービスの中心的な担い手であり続けるための社会福祉法人制度の見直し(公益性・非営利性の徹底、国民に対する説明責任、地域社会への貢献)が議論され、特に法人機関の明確化(理事と評議員の兼職禁止)、一定規模以上の社会福祉法人は会計監査人の設置義務が課されて参ります。

社会福祉法人芙蓉会を理解していただくために、地域社会との信頼関係を構築し更なる質の向上とガバナンスを高めていくことが重要であり、法人理念の下、透明性(情報公開)・倫理性(苦情解決)・組織性(内部監査・監事監査・外部監査)の積極的な取り組み姿勢、労務管理(人材育成、職場環境の整備)、地域公益活動の実践を推進して参ります。

また、マイナンバー制度(平成27年10月:個人番号通知、平成28年1月:個人番号利用開始)に向けた安全管理体制、情報漏洩防止策等を進めて参りますとともに、各種保険等の法人一本化を図ることによる経費削減を進めて参ります。

施設整備では、設置してから40年が経過し老朽化に伴うキュービクルの容量変更と取替工事を実施して参ります。

最後に、昨年に続き新任職員研修で外部講師(坂倉裕子氏)による「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について学び職員の資質向上に努めより質の高いサービス提供を目指して参ります。

児童養護施設ひまわり園

厚生労働省は「社会的養護の将来像」の公的施策として、保護者のない児童・虐待児など家庭環境上養護を必要とする児童に対する現在の養護環境を平成27年度から15年間かけて、児童養護施設の本体施設、グループホーム、里親等の割合を3分の1ずつにしていく方針を掲げました。その中で、児童養護施設は本体定員の小規模化(本体施設は45名以下とし、全てを小規模ケア化すること)と施設機能の地域分散化を行い、更に本体施設は虐待児や発達障害児の支援を行えるように高機能化するという将来の方向性を示されました。ひまわり園においても、その実現に向けて26年度に「家庭的養護推進計画」を作成したところであり、長きにわたり改善されなかった児童養護施設職員配置の最低基準(児童:職員=6:1)が、平成25年度に5.5:1となり、更に平成27年度には4:1に改善されることとなり、小規模化に向けての計画を具体的に進めていく時期になったと考えます。

平成27年度は、小規模グループケア(28年度1カ所実施予定)の準備期間として園内での検討を進めると共に、定員90名を今後どのように45名以下に移行させ、更に全てのユニットを小規模ケア化させていくのかという計画を具体化させる重要な一年であると言えます。

平成26年8月29日付で「子供の貧困対策に関する大綱について」が閣議決定されました。これは「子どもの将来が生まれ育った環境に左右されず、また、貧困が世代を超えて連鎖することがないように必要な環境整備と教育の機会均等化を図る」ことを目的としたものです。ひまわり園としても高等教育を受けられるよう保障していくことが「貧困の連鎖を断ちきる」ためには重要な要素であると考え、生活環境、人的環境、学習環境等を整え、安心して暮らせる環境作りを進め、進路支援やアフターケアに努めます。

地域小規模児童養護施設ひろみ

本体施設の支援のもと、地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な関わりを持ちながら、個別のニーズに沿ったサービスを提供することを目指します。新しく入所する児童に対しては、落ち着いた生活が送れるように、学校や児童相談所などと連携し、十分に配慮して養育していきます。

今年度は中学校3年生が1人おりますので、児童が自分で進路を選択し、それに向かって努力出来るように支援していきます。ひろみを自立後、生活が安定しない卒業生も

りますので、アフターケアについても具体的な計画を立てて、積極的に実施していきたいです。また各施設、家庭的養護推進計画を進めていかなければならない中、先駆的に地域小規模施設を運営してきたひまわり園に情報提供を求められることが多くなると予想されますので、ひろみが今まで培ってきた実践的な知識や運営システムを、研修会や施設見学等を通して、積極的に発信していくことで、他施設や関係機関に対しても協力していきます。

平成27年度は本体施設の支援のもと、以下の基本目標に基づき、職員の技能向上および児童養護サービスの向上に努め、安全で安心な暮らしを子どもたちに保障し、社会的自立並びに家族再統合に向けて、関係機関、地域、学校、保護者と連携・協働して事業を推進します。

恩賜記念みどり園

社会福祉法人芙蓉会創立の理念の基に、乳幼児の人格発達における乳児期の重要性を考慮した事業を基本として、暫定定員23名での事業を計画します。

児童養育については、乳児院運営指針に則り、下記の基本目標や実施目標を中心に据え、平成26年度に策定した家庭的養護推進計画の実現に向けた第一段階である適正な定員の設定のため、暫定定員が3年連続していますので、定員見直しを行う平成28年度に向けて、定員減を視野に入れた養育体制の実施・検証を試みます。

また、看護師の定員が満たせない状態ですが、平成27年度は小規模グループケアの再開を計画し、子ども達により良い養育環境が提供できるように、養育単位の小規模化を目指します。「家庭的」とは対局的「管理的」な要素を多く残す乳児院の運営ですが、子ども達の安心や安全の確保を第一に考え、今日まで実施してきた「子ども主導の心を育てる養育」を継続しながら、家庭との連絡調整を密に行い、早期家庭復帰の実現や、家庭再構築に向けた里親委託の推進を心掛けた養育を行います。

—なお、前年度の入所人員の減少から暫定定員が確定しているため、積立金を取り崩して事業を実施する予定です。

特別養護老人ホームみぎわ園

平成27年度に入り老人福祉を取り巻く環境は、国の超高齢化と財政健全化を旗印として社会保障財政を柱とする厳しい状況の下で、3年に一度の改訂が-2.27%(平均)での負の改定で決定されました。この事の要因の一つにマスコミ報道に端を発した社会福祉法人内部留保の問題、特養施設の収支差率が高いとした、統計的にいい所取りを根拠として算定された今回のマイナス改訂であるようにも感じますが、内部留保に係る問題も次期を見据えた施設整備、展望、又介護福祉人材育成のための人件費など、これらの要素を抑制することにも繋がる負の連鎖の引き金にならないのが不安とする所があります。只、待った無しの老人介護、福祉運営は厳しい中でも現状を維持し、且つ資質の向上、環境の整備等を図るべく様々な方法を講じ、前を見据える必要性を感じています。一つにデイサービス部門での提供内容による料金体系の変更、介護支援(予防介護)に於ける市町村独自支援事業への変更等、差別化を図る提供内容の組上げを早急に進める必要があります。

又新規開設みぎわの里の登録人員の確保と適正な運用、一定の所得利用者の自己負担2割保険料支払いと負担増、そして大きくは今年度よりみぎわ園内施設基準の見直しによる一部多床室ユニット型20床の施設再編(地域密着型小規模特別養護老人ホームとして)の問題として人的配置、居住環境、料金設定、事業会計の変更と大きな問題を抱えています。これらの事については現入居者とご家族への説明責任を以てこれを進めます。

地域に根ざして、信用と信頼そして実績を作り上げていく老人福祉部門として地域包括ケアシステムの一環である吉原西部地域包括支援センターの評価と価値その存在意義を充実させ、緊急に要請された富士市生きがいデイサービス事業の受託、介護現場に於ける人的資源の充足と充実、企業間格差が懸念される人件費費用、人材育成とスキルの向上が底辺となって行く事業年であり、法人の理念に沿って「人に愛される施設像」を職員と共に築き、創造していく時ではなからうかと感じています。

平成27年度 社会福祉法人芙蓉会 予算計画

平成27年度 資金収支予算書

社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

Table with columns: 勘定科目, 本年度(A), 前年度(B), 増減額(A)-(B), 備考. Rows include 事業活動による収支, 施設整備等による収支, その他の活動による収支, and 当期資金収支差額.

Table with columns: 勘定科目, 法人本部, ひまわり園, みどり園, 合計, 内部取引消去, 事業区分合計. Rows include 介護保険事業収入, 施設介護料収入, 介護報酬収入, etc.

社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

Detailed budget breakdown table with columns: 勘定科目, 法人本部, ひまわり園, みどり園, 合計, 内部取引消去, 事業区分合計. Rows include 人件費支出, 職員給料支出, 職員手当支出, etc.

Detailed budget breakdown table with columns: 勘定科目, 法人本部, ひまわり園, みどり園, 合計, 内部取引消去, 事業区分合計. Rows include 施設整備等補助金収入, 施設整備等補助金収入, 施設整備等補助金収入, etc.

法人本部
ひまわり園
ひろみ
みどり園
みぎわ園

ありがとう

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。

お礼を申し上げますとともに、ここに紹介させていただきます。(敬称略)

- 荒川さき子 ● 榎安納スイーツファーム ● 新井利之 ● いいずみファミリークリニック ● 伊藤さかえ ● 医療法人社団愛幸会 月岡医院
- 井上建設(株) 堀内利行 ● 伊藤会計事務所 伊藤芳亮 ● 石川米店 ● 井上建設(株)堀内利行 ● 市川家具センター ● 沖本洋子 ● 小穴菅登
- 太田智 ● 榎カミオ 神尾智久 ● 梶本直正 ● 勝又長見 ● 金子圭介 ● 株式会社E-Vol 代表 川口ひびき ● カゴメ(株) ● 榎かつまた
- カーブス富士吉原 ● カーブスマックスバリュー八幡町 ● カーブス富士今泉 ● カーブス富士天間 ● 菊池光男 ● クロコ薬局 佐藤健治
- 小林園 ● コンビ(株)代表取締役 社長 五嶋啓伸 ● 小林栄子 ● 行和開発 ● 佐藤みどり ● 内藤恵美子 ● 佐野正 ● 佐藤佳子
- 三興開発(株) 鈴木庸由 ● サンコー防災 鈴木文三 ● 佐藤昌之 ● 斎藤健治 ● 佐野正 ● 佐藤幸一 ● 静岡労務 本多良和 ● 志藤好彦
- 鈴木幸司 ● 篠原柱子 ● 白井ひろみ ● 白川洋子 ● 静岡県経済産業部茶業農産課 ● 静岡県アミューズメント協会 ● 静岡不動産(株)富士支店
- 杉山幹根 ● 駿河ストアー 秋山光弘 ● 鈴木敏隆 ● 鈴木重勝
- 杉山富栄 ● 須藤和夫 ● 鈴吉商店 鈴木勝 ● 鈴木燃料店
- 関志保子 ● ソニー生命保険(株) ● 立石法律事務所 ● 高橋和華
- 太田智 ● 高橋武雄 ● ダスキン大富士 広瀬正明 ● 月岡米子
- 町内会長 小澤芳英 ● 榎ダッドウェイマーケティング
- 土屋医院 土屋厚子 ● 榎天山 高木毅 ● 肉の栗清 ● 布田保孝
- 榎電通 地方紙正月連合企画係 ● 戸巻俊江 ● 戸巻ひさ子
- 戸巻美夫 ● 戸巻紀美子 ● 内藤順敬 ● 日本ベビーフード協議会
- 日本放送協会静岡放送局 ● 日本鏡餅組合 ● 野村幹三郎
- 日本放送協会 静岡放送局 ● 原睦雄 ● 濱田芳江 ● 美影館
- ピアゴ富士中央店 ● 藤巻利治 ● 富士製パン ● 富士警察署
- 富士信用金庫今泉北支店支店長 小長谷祐介 ● ほっともっと
- 榎富士ホンダ 増田正之 ● 富士市立吉原第一中学校
- 富士警察署地域安全協議会 村松友博 ● 松本一繁 ● 松野邦章
- 富士スパイラル工業(株) 望月政光 ● マルハン鷹岡店
- 富士ペット動物病院 井上暉英 ● 富士地区学校生活協同組合
- 増田きよ子 ● 毎日新聞東京社会事業団 ● 水野猛宏 ● 門司一徹
- 望月保夫・瑠美子 ● 望月喜久江 ● 望月ゆり子 ● 望月哲
- ヤマグチ電機 山口直 ● 山下雄司 ● 山田賢一 ● 湯澤綾子
- 楽天(株)CSR部 ● 渡辺千恵子 ● 渡辺建設 ● 渡辺紀子 ● 渡辺孝
- 渡井公平 ● 渡邊千恵子 ● ワールドメイト横浜エリア本部
- 渡辺静雄

(H26.11.19~H27.2.28)

後援会会員芳名 (敬称略)

- | | | | |
|----------|-----------|---------|------|
| 青山百合子 | 伊藤芳亮 | 佐藤健治 | 井上暉英 |
| 白井ひろみ | 月岡米子 | 戸塚保次 | 栗山君代 |
| 戸巻ひさ子 | 戸巻紀美子 | 戸巻俊江 | 松本一繁 |
| 西澤千佳子 | 行木秀和 | 芳賀正治 | 芳賀道子 |
| 内藤恵美子 | 金刺廣道 | 川口明子 | 青野之映 |
| (有)鈴吉商店 | 植松寛允 | (株)大松園 | 吉原教会 |
| 望月保夫・瑠美子 | ヤマグチ電機(株) | 富士ニュース社 | 鈴木一美 |

後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費を送金いただき、心より感謝を申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけますよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

年間会費 } 1□ 1,000円 会 社 } 1□ 3,000円
個人会費 } 団体会員 }

振込先 (郵便局振替口座)

・口座番号 00880-0-2423 ・口座名称 芙蓉会后援会

何□でも
結構です

他の金融機関からのお振込を受ける際にご指定いただく口座情報は、右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちよ銀行
店 名 O八九店
預金種目 当座
口座番号 0002423
カナ氏名 ヲヨウカイケンカイ

目安箱

(H27.1~3)

施設名	時期	内 容	回 答 (対策)
ひまわり園	1月	(苦情) ヘアアイロンを使う人が多いので、もう2台購入したいです。	購入しました。
	2月	(幼稚園より) 子どもの靴の破損状況がひどいので配慮に関して改善してほしいと要請がありました。	子どものユニットの職員に改善をお願いし、他のユニットにも声を掛け気にしていくようにしました。
	3月	(苦情) 幼稚園の登園時に、職員が幼児を大きな声で叱っているのを見かけ、不適切ではないかというご指摘をいただきました。	ご指摘を真摯に受け止め、職員一同、よりいっそうの研鑽と子ども達の支えに努めます。

※今回、他の施設はありませんでした。

編集後記

東日本大震災から4年が過ぎました。地震発生直後は、「自分たちの住む地域も他人事ではない」とたくさんの方が思ったのではないのでしょうか。現地の方々は、地域の再生のため、今も力を合わせていると聞きます。

今年、芙蓉会では新たに「みぎわの里」が完成しました。芙蓉会では、これまでも地域の皆様のご協力により歴史を歩んでまいりました。今後も、皆様が地域の中でより良い生活がおくれるよう、事業を進めてまいりたいと思います。